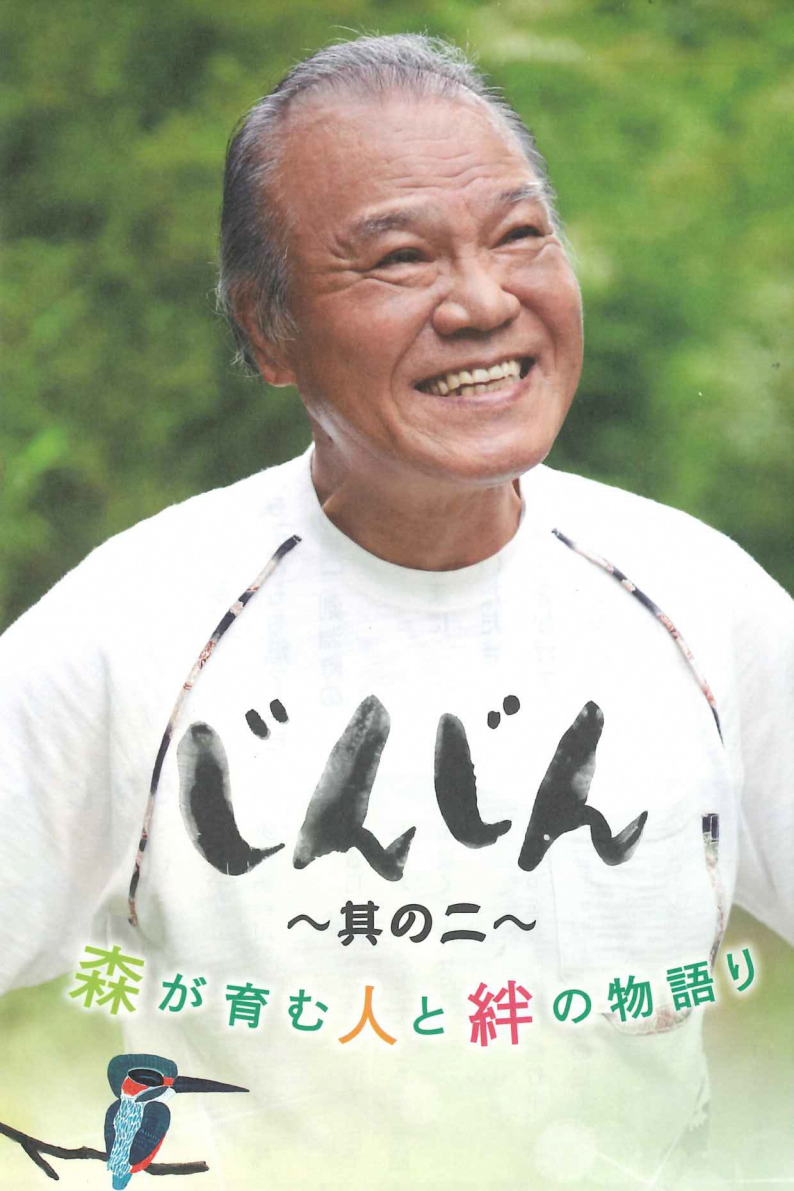




じんじん
～其の二～
森が育む人と絆の物語り



10/7 日

特別
上映会

14:00～16:00

チケット 一般 1,000円 高校生以下 800円

企画・主演 大地 康雄

福士誠治 鶴田真由 菅野莉央 岡安泰樹 / 佐藤B作 中井貴恵
山野海 高川裕也 須藤正裕 津田寛治 / 苅谷俊介 永島敏行

<http://www.jinjin2.jp>



© 題字・絵: あべ弘士

上映会+いのちの絵本 入場券

一般 2,700円 高校生以下 1,300円



いのちの絵本
2018

絵本を通していのちについて語り合おう

いのちの
絵本
2018

11/4 日

13:30～15:30

チケット 一般 2,000円 高校生以下 800円

大地 康雄
×
村上 信夫



主催 | 射水市大島絵本館

お問合せ/ TEL/(0766)52-6780 <http://www.ehonkan.or.jp>

〒939-0283 富山県射水市鳥取 50

【入館料】 大人 510円 / 中高生 310円 / 小学生 100円

【開館時間】 9:30～17:30

【休館日】 月曜日 / 月 1回資料整理日

会場 射水市大島絵本館シアター

・チケットは射水市大島絵本館でのみ販売いたします。・お電話でのご予約もできます。
・全席自由(200席)です。・チケットには入館料が含まれています。

特別
上映会

10/7日

14:00~16:00

開場 13:30

司会 村上信夫アナウンサー

じんじん

〜其の二〜

「絵本の里」から
「名水の里」へ…

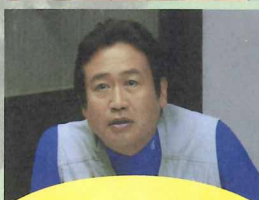
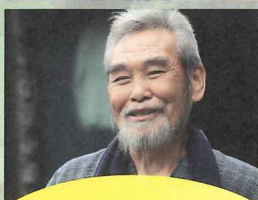
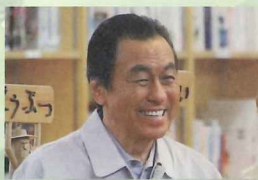


2017年、
「名水の里」秦野市に
舞台を移し、
物語は新たな絵本と共に
人の絆で紡がれます。

2013年春、
大人も子どもも魅了した
「絵本の里」剣淵町の
物語りは、
多くの皆さまに
応援していただき
4年の歳月をかけて
30万人の人々に
届けられました。

あらすじ

主人公・立石銀三郎は大道芸人。
今は神奈川県秦野市で居候の身。
ある日、一人の若者・山下哲生
が現れ、ふとしたことから世話を焼くことになる。
自らの進む道に迷い悩む中、銀三郎や周囲の人たちの温もりに触れ、次第に心を開き、林業のアルバイトに就く哲生。
仕事の傍ら、同僚らの環境保護の活動にも興味を抱くことで、生きる目標を見い出す。
しかし、突然みんなの前から姿を消してしまった。哲生に一体何があったのか…。
再び秦野を訪れた哲生は、銀三郎に悩みを打ち明け、もがき苦しむ。
そんな哲生が一步を踏み出したのは、銀三郎の励ましと、一冊の手作り絵本だった。



監督：山田大樹 脚本：坂上かつえ 絵本作家：あべ弘士 音楽：吉川清之

エグゼクティブプロデューサー：篠田 学 プロデューサー：中山賢一 共同プロデューサー：坂口慎一郎 アソシエイトプロデューサー：野嶺次郎・橋本淳司 キャスティングプロデューサー：星久美子

撮影：小松原茂 照明：松隈信一 録音：山田幸治 美術：山崎 輝 編集：渡辺直樹 整音：久連石由文 音響効果：松浦大樹 衣裳：宮本まさ江 ヘアメイク：赤間久美江

大道芸指導：源 吾朗 記録：矢野千鳥 スチール：濱田利章 助監督：村上秀晃 制作担当：木村利明

製作：「じんじん〜其の二〜」製作委員会 制作：株式会社バイブライン 配給協力：株式会社クロックワークス

特別協力：秦野市 一般社団法人 秦野市観光協会 秦野フィルムコミッション「じんじん〜其の二〜」応援団 神奈川県 剣淵町

後援：内閣府 環境省 林野庁 全国市長会 全国町村会 神奈川県 神奈川県市長会 神奈川県町村会

©2017「じんじん〜其の二〜」製作委員会

いのちの
絵本
2018

11/4日

13:30~15:30

開場 13:00

大地 康雄

1951年熊本県生まれ。1979年「衝動殺人 息子よ」で映画デビュー。1983年ドラマ「深川通り魔殺人事件」で主役を務め、映画「マルサの女」(87)「シンボーの女」(92)で脚光を浴びる。「バカヤロー!私、怒っています」(88)毎日映画コンクール男優助演賞、「砂の上のロビンソン」(89)アジア太平洋映画祭主演男優賞、「病院へ行こう」(90)日本アカデミー賞助演男優賞を受賞。「じんじん」(14)イマジンインディア国際映画祭マドリッド最優秀俳優賞受賞。昨年は「サバイバルファミリー」「ラストレシビ」「いっちゃんすかん」に出演。個性的な実力俳優として評価され、数々の賞に輝いている。

村上 信夫

1953年京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。2001年から11年にわたり、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を講演で回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』月刊『清流』連載対談などで、新たな境地を開いている。東京・恵比寿で毎月1回「村上信夫のトークライブ」を開催。各地で『ことば磨き塾』主宰。NHK初任地である富山を第二の故郷とし、射水市大島絵本館においても「いのちの絵本」をプロデュースするなど出演多数。http://murakaminobuo.com

大地康雄さんと村上信夫さんが
「いのち」をテーマとした絵本を朗読。
絵本への思いを語り合います。